製造産業局　生活製品課
03-3501-0969

皮革産業振興対策事業

令和３年度予算額　４.０億円（４.０億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 中小・小規模事業者が大部分を占める国内の皮革関連産業について、需要開拓、ブランド化・高付加価値化への対応、環境対応、人材育成等の事業に対して支援を行い、国内皮革関連産業の競争力を強化します。
- 具体的には、皮革関連産業事業者による国内外における見本市への出展、皮革関連産業従事者の技術力向上のための研修などの各種人材育成事業、環境への負荷や人体への安全性に配慮した日本エコレザーの普及促進、皮革排水の負荷を低減する製革技術の開発等について支援を行います。
- あわせて、海外での日本製皮革製品の認知度向上を図るとともに、国内皮革関連産業の競争力強化、海外進出の課題等について調査研究を行います。

成果目標

- 平成14年からの事業であり、最終的に展示会における商談件数（約750件／年）や日本エコレザーの認定件数（約100件／年）の増加等を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

・委託（国内皮革関連産業の競争力強化に向けた調査等）
・補助（定額：製革業の環境保全対策事業）
（2/3：民間団体、グループ等の取組支援）
（1/2：地方公共団体の取組支援）

国 → 民間団体等

事業イメージ

イタリア・ミラノの靴展示会（ジャパンブース）の模様

東京レザーフェアの模様

皮革技術研修の模様

日本エコレザー講習会の模様